

凍結精液ストローの融解方法・注意事項について

(株) 十勝家畜人工授精所

- 1、凍結精液を融解する場所は、直射日光を避け、風の無いところを選び、換気に十分に注意してください。
- 2、ストローを取り出すときは、ピンセットを使い、ただちに温湯（37℃）に投入してください。また、融解する本数は2本までとしてください。
- 3、ストローの融解時間の目安は温湯内で40秒間です。
- 4、取り出したストローの表面の水分を拭き取ってください。
- 5、ストローのカットする部位とストローカットをよく絞ったアルコール綿花で消毒してください。
- 6、先端の空気層の部分を垂直にカットして、注入器に装填し、シース管をかぶせて授精を行ってください。
- 7、T-X（性選別精液）も通常の凍結精液ストローと同様に取り扱って下さい。

(注意事項)

- ※ 冬季は、融解した精液に寒冷ショック（外気温との温度差）を与えないようにしてください。注入器やシース管を温めておくこと、ストローを装填した注入器を持ち歩く際は胸元等で保温などの工夫が必要です。
- ※ ストローのシール端に精液層が移動している場合は、カットする前に軽く振りおとしてかまいません。
- ※ 凍結精液を保管するタンクは、定期的に液体窒素のレベルを確認してください。
- ※ 内圧によってストローが破損したり、綿栓が抜けてストローが飛び出す危険があります。タンクから取り出すときや温湯に投入するときは、できるだけ人体から離してストローを取り扱ってください。また、融解中にのぞき込むようなことは、絶対しないで下さい。
- ※ 凍結精液に使用する液体窒素（-196℃）は蒸発しやすいため、酸欠になることがあります。取り扱いの際は、室内の換気を十分にしてください。
- ※ 液体窒素が人体に触れると、低温火傷をする場合がありますので、注意してください。